



令和4年8月24日 発行

第66号

# 志布志市議会だより

シリーズ 学校紹介⑩  
有明小学校



10月の稲刈りが楽しみです

6月  
定例会



カンタン操作で いつでもどこでも  
市報しぶしが読める。

マチイロ



6月定例会本会議での質疑応答等	2
予算委員会での審査等	4
常任委員会での審査等	6
14議員が一般質問	8

6月定例会

# 未来に躍動する創造都市 志布志の実現に向けて



## 令和4年 第2回(6月) 定例会

令和4年第2回定例会が6月3日から6月29日までの27日間開催されました。

下平晴行市長の令和4年度施政方針が行われたほか、肉付け予算となる一般会計等補正予算、税条例の一部改正、多目的イベント広場条例の一部改正など24件の議案が審議されました。

子ども医療費の窓口負担無料化の拡充等を求める陳情は、全会一致で採択し、国・県に対し意見書を提出しました。

一般質問は、14人の議員が所信表明、農業施策、地域振興等についてたどしました。

### 本会議での質疑応答

#### 税条例の一部改正

省工ネ改修工事を行った住宅に係る固定資産税の減額措置の拡充等を行うもの。

**Q** 固定資産税の減額措置の適用期限が2年間延長され、工事費要件も50万円超から60万円超に変更となるが、対象者にどのように周知するか。

**A** 今回の制度改正の内容は、議決後、速やかにホームページ等で周知を図りたい。

#### 国民健康保険税条例の一部改正

世帯主が年間に支払う国民健康保険税の医療及び後期高齢者支援金の、基礎課税額に係る課税限度額を引き上げるもの。

**Q** 年間の国民健康保険税に係る課税限度額を引き上げによる影響は。

**A** 医療保険分は3世帯、後期高齢者支援金分は14世帯が、課税

限度額未滿となる。この限度額超過額の変更に伴い、約160万円、後期高齢者支援金分で約102万円の納税者負担増が見込まれる。

**〔反対討論〕**  
課税限度額は、毎年引き上げが続いている。国が国民皆保険で社会保障を行うのであれば、仕組みの見直しをすべき時期にきているという考えから反対である。

小園義行議員

### 令和4年度以後の年度分の国民健康保険税の引き上げ

内 容	現 行	令和4年度
基礎課税額に係る課税限度額	63万円	65万円
後期高齢者支援金等課税額に係る課税限度額	19万円	20万円

#### 令和3年度一般会計補正予算(第13号)

子育て世帯への臨時特別給付金給付事業

**Q** この給付金は、令和4年3月31日までに出生した子どもが支給対象であるが、学校教育では4月1日出生までが同学年として扱われる。その点の措置はないのか。

**A** 国の制度のため、3月31日までに生まれた子どもが対象になる。

#### 財産の取得

#### 取得する財産

#### 消防ポンプ自動車

**Q** 購入する車両は、総重量5トン未滿とのことだが、消防団員の運転免許の区分によっては、運転できない状況も考えられる。今後の対策は。

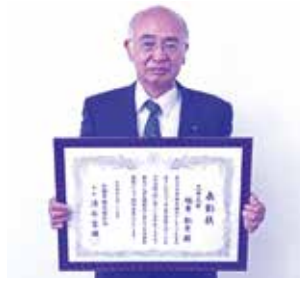
**A** 若い消防団員等が運転する場合に、免許の取得が課題になってくるため、早い段階で取り組みを行っていく必要がある。

## 議員表彰

全国市議会議長会より、永年勤続議員として2人が表彰され、6月定例会で伝達が行われました。

### 25年以上特別表彰

福重 彰史 議員



### 20年以上特別表彰

岩根 賢一 前議員



## 陳情

子ども医療費の窓口負担無料化の拡充等を求める陳情書

### 【本市の状況】

県の子ども医療給付事業では、平成30年10月受診分から非課税世帯の未就学児を対象に、窓口での負担のない現物給付方式へ見直しが行われ、令和3年4月受診分からは、高校生世代まで拡充された。本市では、子どもの人口の10%程度が、現物給付の対象となっている。重度心身障害者医療費助成事業及びひとり親家庭医療費助成事業については、申請が必要な償還払い方式であるが、本市では、市内医療機関等及び曾於医師会立病院の協力により、医療機関等窓口で申請ができ、手続きの簡素化を図っている。また、国民健康保険では、子ども医療費助成事業など地方単独事業により窓口負担が無料化された場合、一般的に医療費が増加し、その増加分に

は、国庫の公平な配分という観点から、市町村が負担するものとされ、国庫負担金の減額調整措置が講じられている。国は、平成30年度に未就学児までの医療費助成事業に係る国庫負担金の減額調整措置を廃止したが、小学校就学時から高校生世代までの医療費助成は、本市で、現在も減額調整措置が講じられている。

### 【委員会での賛成討論】

子ども医療費の窓口負担無料化は、住民税非課税世帯だけでなく、全体的に適用することの重要性は高まっている。国民健康保険の国庫負担金減額措置は、地方自治体の独自性を阻害する要因となっている。

少子高齢化が進む中、国全体で子どもをしっかりと育てられる環境を整えていくため、国・県に対して子育て支援充実の声を上げるべき、この思いから賛成の立場である。

### 陳情を採択し

国・県へ意見書を提出

## 発議

議員定数等調査特別委員会を設置

近年の少子化、高齢化、人口減少、情報化、インフラ施設の老朽化など地方自治体を取り巻く環境の変化に伴い、地方議会の果たす役割も増大しています。市政の現状や課題及び将来の予測や展望を考慮しつつ、本市における適

正な議員定数及び議員報酬等について調査・研究することにより、住民の議会に対する理解と関心を高めるため、議長を除く19人の議員で構成する議員定数等調査特別委員会を設置しました。

### 調査内容

- ・議員定数
- ・議員報酬
- ・選挙費用の公費負担

委員長 福重彰史 議員  
副委員長 八代 誠 議員

## 他市町村からの行政視察

7月5日(火) 群馬県みどり市議会  
・紙おむつの再資源化について  
7月13日(水) 南九州市議会  
・ごみ処理対策について  
7月25日(月) 兵庫県丹波篠山市議会  
・紙おむつの拠点回収について

## 議会中継のチャンネル番号が変わります

現在、BTVケーブルテレビ「市民チャンネル」で本会議の生中継・録画放送をご覧いただけますが、令和4年12月定例会(予定)から、チャンネルの番号が変わります。

ご家庭のテレビ機器によっては、設定の変更が必要となる場合もありますので、詳しくは志布志市議会のホームページをご覧ください。

なお、令和4年9月定例会までは、これまでの112チャンネルでもご覧いただけます。

これまで 112 ch でした



新たに 121 ch で放送します  
(12月定例会からの予定)

# 物価高騰

# 長引くコロナ禍 生活・経済産業に大きな影響

## 令和4年6月 補正予算の主な事業

一般会計補正予算は、第2号補正で子育て世帯及び住民税非課税世帯への給付金給付事業6,710万1千円を追加。肉付け予算となる第3・4号補正で、11億9,372万9千円を追加し、予算総額は、267億8,127万3千円となりました。

### サツマイモ基腐病緊急対策事業

1451万4千円

サツマイモ基腐病まん延により、薬剤の市内一斉散布を行い、被害を最小限に抑制するとともに農業者の防除作業の省力化を図る。

### わくわく学校給食支援事業

1177万9千円

物価高騰等により給食食材の購入に影響があるため、高騰分の給食費を公費で支援し、保護者の負担軽減を図る。

### 新規就農者資材高騰緊急対策事業

757万3千円

農業資材全般の高騰に伴い、ハウス建設費が新規就農者の大きな負担となっているため、資材高騰分に対して支援する。

### 志布志運動公園体育館改修事業

2億6274万6千円

昭和60年の竣工から37年が経過し、老朽化しているため屋根防水工事、外壁改修工事等を行い、施設の長寿命化を図る。



志布志運動公園の現地調査

### 生物多様性センター業務委託事業

230万円

生物多様性に特化したものでは九州初となる生物多様性センター業務を委託し、市生物多様性地域戦略の基本目標である主流化と自然と共生する社会の実現を図る。

## 予算常任委員会

### 準用河川の 堆積土砂を除去

Q

河川維持事業について、準用河川内に堆積した土砂の除去を行い、早急な機能回復を図るとあるが、市内に準用河川はいくつあるのか。また、いつから土砂が堆積していたのか。

A

河川については、国が管理する1級河川及び県が管理する2級河川、市が管理する準用河川・普通河川があり、市内には、16の準用河川と48の普通河川がある。

今回、令和元年と2年に発生した大雨により、牧ノ内川と井ノ木川の下流部に土砂が堆積していることが確認されたため、除去するものである。

河川は管理道路がないところも多く、山林に囲まれていたり、倒木等で河川の被害状況を把握することが遅れることがある。ドローン等を活用した上空からの現地確認や、地元等からの情報収集に

努め、適切な河川の維持管理を行いたい。

### 牛肉の消費拡大に向けて

Q

全共鹿兒島大会牛肉消費PR事業で、牛肉試食提供会が計画されているが、いつ、どのような形で開催するのか。

A

牛肉試食提供会については、10月に開催される全国和牛能力共進会鹿兒島大会の成績をしっかりと活用しながら、それ以降、令和5年3月まで計画している。

松山地区でのやっちく松山藩秋の陣まつり、志布志地区でのぼっぽマルシェ、有明地区でのJAあおぞらのイベント等において開催を計画している。また、その他、のぼり旗及びイベント商品代も計上しており、商工会や観光特産品協会等とも連携を図って、牛肉の消費拡大に向けたPRをいろいろないイベントで行っていく。

## 丁寧な情報提供を

### 子宮頸がんワクチン

**Q** 子宮頸がん予防接種の積極的な勧奨が再開され、接種対象者やその保護者の中には、不安を感じる方もいると思うが、どのように勧奨に取り組んでいく考えか。

**A** 子宮頸がんワクチンの安全性は、特段の懸念が認められないこと及び接種による有効性が副反応のリスクを明らかに上回ることが認められたため、国がワクチンの積極的勧奨を再開することとなった。

今回の接種対象者は、接種勧奨差し控えの間に受けられなかった方も対象であり、ワクチン接種の目的だけでなく、これまでの経緯なども含め、丁寧な情報提供を行い、それらを踏まえた上で接種を判断できるよう勧奨に取り組んでいきたい。

## 共同墓地の災害復旧・

### 環境整備に補助

**Q** 共同墓地災害復旧・環境整備事業について

て、補助対象となる共同墓地は、市内に何か所あるのか。また、高齢化の進行により共同墓地の維持管理が困難だという地域住民の声を聞くが、樹木等の伐採作業は、環境整備事業として補助対象になるのか。

**A** 今回創設した補助事業の対象は、市の墓地台帳に掲載している共同墓地としており、市内387か所となっている。環境整備事業としては、手すりや水道の設置経費等を補助対象とし、伐採作業は、通常の維持管理に当たるため対象とはならない。

## 志布志城を動画で復元

**Q** 志布志城CG動画作成事業について、当時の山城を復元した動画を作成し、観光客誘致を促進することであるが、どの程度の集客を見込んでいるのか。

また、作成した動画は、現地だけではなく、各庁舎や埋蔵文化財センターで視聴することはできないのか。

**A** コロナ禍以前は、志布志城には年間3500人程度の来場者があったが、今回のCG動画の作成によって、2割から3割程度の増加を見込んでいる。

また、作成した動画は、訪れた方が現地に設置されたQRコードをスマートフォン等で読み取ることで視聴できる方法で提供する。当時の山城を復元した動画と現在の地形とを、見比べるような形で活用するため、当初は、現地での公開を考えている。なお、周知用の動画も作成予定であり、これについては現地以外にも、広く視聴できる形で提供したい。



CG動画で蘇る志布志城

## 新たな療育施設を整備

**Q** 放課後等デイサービス事業所開設支援事業及び児童発達支援事業所開設支援事業で、それぞれ新たに2事業所の開設が想定されているが、どのような事業所の開設を見込んでいるか。

また、2事業所が開設された場合、市内の療育のニーズに添った形で対応できるか。

**A** 昨年度、開設支援事業を創設したことに、事業者からの問い合わせも増えている状況である。療育についても、基本的な療育の手法はあるが、事業所独自の事業や手法等があるため、利用者の選択肢を増やす観点から、幅広い事業者に開設してほしいと考えている。

また、療育の重要性は、市報に記事を掲載したり、各保育園・小学校を専門員が巡回したりする中で、関係機関、保護者を含め療育に対する理解が進み、利用者は増加している。早期発見・早期療育という考えがさらに進め

ば、今後も利用者の増加が想定されるが、現段階としては、2事業所の開設を計画している。

## 就学援助世帯の

### インターネット普及へ

**Q** 小・中学校の就学援助事業で、インターネット環境が整っていない就学援助世帯が、新規に環境整備を行った場合に、2万円を支援する内容であるが、どのような積算根拠であるのか。

**A** 積算根拠は、インターネットの月額使用料が5千円とした場合、年間6万円の使用料が必要であると試算して、その3分の1の額である2万円を支援する。児童・生徒の学ぶ機会の充実のため、インターネット未普及の世帯の解消を進めていきたい。

## 自転車ロードレース開催

**Q** 日本最高峰の一つである自転車ロードレースが、本市で県内初の開催となることは大変喜ばしいことだが、支払

が必要となる鹿児島県自転車競技連盟負担金の費用対効果は。

**A** 来年の2月下旬の開催を予定している自転車ロードレースは、他地域の開催状況を見ると観戦者が約1700人、競技関係者が約千人程度である。この方々の本市における宿泊、飲食、土産購入といった経済効果としては1千万円規模になるのではないかと試算している。



志布志で自転車ロードレース開催

## 総務 常任委員会

### 多目的イベント広場 条例の一部改正

**Q** 多目的イベント広場の管理形態を直営から指定管理者制度に変更するにあたり、具体的な年間の指定管理料や指定の期間は、どの程度を見込んでいるのか。

**A** 指定管理料は、電気料金や芝生の整備などの維持管理費相当額を考慮して、年間約30万円程度になるのではないかと見込んでいる。また、指定の期間は、行財政改革推進本部会議で議論を重ねた結果、5年間の方針を定めた。

**Q** 指定管理者制度への移行は、手続きの迅速化など市民の利便性の向上はもちろん、経費の節減につながることも目的のひとつであるが、その点をしっかりと議論しているか。

**A** 市民の利便性向上と経費の節減は、指定管理者制度へ移行する上で非常に大きなテーマであると認識している。市の直営期間に要した維持管理費用が前提となった指定管理料を設定することで、移行によって経費が大幅に増大しないよう努めつつ、指定管理者には収益となる使用料を有効に活用いただきたい。

**A** 修繕が必要な設備等は、長期的な計画に基づいて優先順位を定め、必要な予算確保に努めている。今回のケースは、年2回実施する定期点検で、早急な修繕が必要との判断から補正予算での対応となった。今後長期修繕計画による当初予算計上を念頭に、市民サービスの低下を招かないよう指定管理者との協議を重ねながら、施設管理に努めていきたい。



多目的イベント広場

### 令和4年度国民宿舎特別 会計補正予算(第1号)

**Q** 高架水槽の経年劣化による取替修繕を行うとのことだが、すでに耐用年数を超えた設備であり、適正な管理計画に基づいた修繕、更新が行われるべきものではないかと考えるが、予算計上

**Q** 学林地の立木処分について、学校PTAから相談があっても、これまで円滑な処分ができなかったとのことであるが、議決が必要な容積要件を廃止した場合、どのような手続きが簡素化されるのか。

### 学林地条例の一部改正

**Q** 学林地の立木処分について、学校PTAから相談があっても、これまで円滑な処分ができなかったとのことであるが、議決が必要な容積要件を廃止した場合、どのような手続きが簡素化されるのか。

**Q** 学林地の立木処分について、学校PTAから相談があっても、これまで円滑な処分ができなかったとのことであるが、議決が必要な容積要件を廃止した場合、どのような手続きが簡素化されるのか。

**A** これまでは、立木処分に係る議決の容積要件に該当するかどうかの判断が困難であったが、今後はそのような判断が不要となる。今後は、市長の承認を受けて立木処分を行うことになるが、学林地の適正な管理と学校PTAの円滑な事業執行につなげていきたい。

**A** 介護報酬改定に対応するため、介護保険システムを改修するとの説明であるが、どのような改修内容であるのか。本市に関係している介護事業所の指定更新や廃止等の状況を管理する介護保険事業所台帳システムの改修を行う。基幹システムとは別のシステムで、令和4年10月から介護職員の処遇改善に関する加算の改定が予定されているため、改修を行うものである。

### 令和4年度介護保険特別 会計補正予算(第1号)

**Q** 介護報酬改定に対応するため、介護保険システムを改修するとの説明であるが、どのような改修内容であるのか。

**A** 本市に関係している介護事業所の指定更新や廃止等の状況を管理する介護保険事業所台帳システムの改修を行う。基幹システムとは別のシステムで、令和4年10月から介護職員の処遇改善に関する加算の改定が予定されているため、改修を行うものである。

## 産業建設 常任委員会

### 志布志市農業管理センター及び農業研修施設 条例の一部改正

**Q** 条例改正により志布志農業管理センター及び志布志農業研修生等滞施設は廃止されるが、これまでこの施設の指定管理者であった農業公社の事業運営は、今後どうなっていくのか。

**A** 農業公社の事業運営は、昨年の理事会・評議員会の中で、組織機構改革に伴う事業所集約を進める方針が決定されている。まず、志布志地区の事業所等を廃止し、その次に、松山地区の事業所機能を残しながら、事業運営の効率化を図るため有明地区の本所において組織の一本化を進める方向性である。将来的には、市長が所信表明で述べているとおり、「(仮称)農業サポートセンター」を設置し、そこに農業公社の窓口機

**A** 現在、松山町尾野見の中村地区に滞在施設が3棟あり、志布志市農業公社が管理しているが、志布志と同様に利

能を生かしながら情報を共有し、新規就農・農業経営等の相談支援体制の整備を図っていく。



廃止する志布志農業管理センター

**Q** 利用者の減少により、志布志農業研修生等滞施設を廃止することだが、残される松山農業研修生等滞施設の利用状況はどうなっているのか。

**A** 現在、松山町尾野見の中村地区に滞在施設が3棟あり、志布志市農業公社が管理しているが、志布志と同様に利



農業研修生等滞在施設の現地調査

用者がいない状況である。子どもがいる農業公社研修生家族にとっては、この施設は狭く、商店街や学校から離れているため、市営住宅や個人の住宅を借りているのが現状である。

そのため、これまでの利用者に加え、他の市内で農業研修を行っている外国人技能実習生等もこの施設を利用できるよう、活用を幅を広げる協議を国と行ってきた。その結果、協議が整ったことから、今後その点も含め利活用を図り、農業者の支援につなげたいと考えている。



志布志地区森山団地の現地調査

字の区域変更

**Q** 県宮中山間地域総合整備事業が完了した後の農家負担はどのようになるのか。

**A** 整備事業完了後の受益者負担額は、10アール当たり5万円である。

また、この他に工事前と工事後の面積の増減等に応じて増配分となった方から清算金を納めていただき、その清算金を面積の少なくなった方に支払って配分面積の過不足を調整する。

→蓬原小学校  
6年生の皆さん



社会科見学で議場を見学しました

→原田小学校  
6年生の皆さん



→野神小学校  
3年生の皆さん



## 令和3年度 政務活動費を公表します

### ○政務活動費とは

政務活動費は、市民の声を市政に反映させる活動及び福祉の増進を図るための調査・研究活動に対して、申請のあった議員または会派（所属議員数）1人当たり月額15,000円が交付されます。年度ごとに残余金が発生した場合は返還します。

なお、新型コロナウイルス感染症対応として、令和3年度の政務活動は自粛しました。

議員改選に伴い2月分まで11か月分の交付となっています。

### ○政務活動費の閲覧

収支報告書と領収書等の写しは、ホームページ及び議会事務局図書室（志布志庁舎5階）で公開しています。

会派名	真政志の会 しんせいこころざしのかい	志みらい こころざしみらい	獅子と公明 ししとこうめい
人数	5人	5人	5人
収入 単位：円			
政務活動費等	825,000	825,000	825,009
支出			
調査研修費			30,524
広報費	49,500	52,800	
合計	49,500	52,800	30,524
返還額 (収入-支出)	775,500	772,200	794,485



野村 議員



動画視聴

## 「道の駅松山」活性化は

### ▼あらゆる角度で検討

**野村広志議員** 道の駅松山「やちひくさるやと村」の位置づけについて、どのように考えているのか。

いて、変わってきたと感じているか。



道の駅松山 HP

**市長** 道の駅松山は、幹線道路に付随した施設で、ドライバーの休憩施設や観光客の立ち寄り所として機能してきた。また現在では、道路網の整備による利用者減少の懸念や、コロナ過で社会活動の変動が予測しづらい状況になっている。指定管理者の強みが十分に発揮され、道の駅松山にしかないオンラインワンが構築され、地域の活性化施設として活用されるよう、地域や指定管理者と連携していきたい。

### 道の駅の役割は

### 変わったか

**問** この道の駅に求められている役割や機能につ



地域の活性化拠点 「道の駅 松山」

**市長** コロナ禍の影響もあると思うが、その役割が単に観光や地域の活性化だけでなく、防災等も含めた、さまざまな角度から必要性を感じている。

### 道の駅の在り方を検討してみても

**問** 現在、指定管理されている部分と、近年求められてきた、地方創生の核としての道の駅の役割や機能は、分けて考えるべきではないか。市としても、しっかりとしたプランや相応のサポートが必要だと感じる。地域の活性化につながっていく道筋も含めて、道の駅松山にふさわしい在り方を検討してみてもどうか。

### 内部で十分協議する

**市長** 道の駅の在り方が抜本的に変わってきたと思っている。防災や観光も含め、あらゆる角度で、利活用と活性化が図れるよう、内部で十分協議していきたい。

### 所管部署の検討は

**問** 行政の関わり方として、所管する担当部署等が、現在のままでよいのか。機構改革の中で、議論していく必要性があるのではないか。

### プロジェクトを設置して十分協議する

**市長** 機構改革を含め、全体的なビジョンを出しながら、プロジェクトを設置して、方向性を協議している。今後の機構再編を十分協議したい。

### 地域の活性化に つなげるべきでは

**問** 松山地域にとって、道の駅松山は大変重要な施設である。過疎化が進む中で、道の駅の持つべき役割や機能は、地方創生の観点や、防災の拠点等の考え方もあり、大きく変わってきている。その機能を最大に生かす、地域の活性化につなげていくべきと考える。また、地域も一緒になって取り組まなければならないことだと思ふ。是非とも前向きに検討を。

### 市民が住んで良かったと思える取り組みをする

**市長** 地域が安心・安全で、市民の皆さんが本当にここに住んで良かったと思えるような、全体的な取り組みをしていきたいと考えている。

この他に、  
・教育行政  
・農業振興  
について質問した。





西江園 議員



動画視聴

# 小学校で1学年27人中11人が転校

教育長 市長 早期に相談できる体制を構築する 子どもを守る体制づくりに取り組む

**西江園議員** 市内の小  
学校で6年生を目前にし  
て、1学年27人中11人が  
転校する事案が発生した。

いじめ問題など学校は荒  
れ放題で、長期にわたっ  
て児童も保護者も苦勞し  
てきた。保護者は、その  
場しのぎで何も対策をし  
てくれない学校に業を煮  
やし、教育委員会に助け  
を求め直訴した。それか  
らは教育委員会が直接関  
与し支援もしたが、解決  
には至らなかった。何で  
も内輪で済ませようとし  
て、保護者とも向き合わ  
ない学校の体質が事態を  
大きくしてしまったと思  
う。このような事態が発  
生したことをどのように  
受け止めているのか。

**教育長** 多くの機関に相  
談するように研修会等で  
伝えたが、当該学校では  
残念ながら十分にできて  
いなかったことが後に分  
かってきたので、その後  
厳しく指導してきた。今  
後は、このようなことが  
発生しないよう、特に年  
度初めの管理職研修で事  
例を示しながら強く指導  
していく。さらにより早

期に教育委員会に相談が  
できる体制を構築する。

**学校運営は法律や  
条例に則っているか**

**問** いじめ問題に関して  
は国が定める「いじめ防  
止対策推進法」があり、  
市も「いじめ防止等に関  
する条例」がある。これ  
では、「学校、地域住民、  
家庭その他の関係者の連  
携の下に取り組まなけれ  
ばならない」とある。ま  
た「児童に対する指導又  
は保護者に対する助言を  
組織的かつ継続的に行う  
ものとする」と定められ  
ているが、取り組みはど  
うだったのか。

十分ではなかった

**教育長** 年度当初の管理  
職研修会や生徒指導担当  
者会で、事案が発生し

た時は、すぐに学校内で  
チームを設け、子どもた  
ち、保護者、教職員、状  
況次第では地域の協力を  
得ながら対応するよう指  
示を出していた。事態把  
握後、調査した結果、当  
該学校では十分になされ  
ていなかった状況だった  
ので、その後、教育委員  
会の指示の下、一緒になっ  
て対応した。

**農業公社の  
認知度アップを**

**問** 市では人口増加対策  
の取り組みの一つに農業  
公社がある。ここは20年  
以上前から全国から農業  
をする人を誘致し、ピー  
マン農家に育てている。  
その結果、多くに人が移  
住し、立派なピーマン農  
家に成長し、市の基幹産  
業となり、全国ブランド  
になった。まさに国が推  
進する地方創生の見本的  
な組織であると思う。農  
業公社をもっと国にア  
ピールし、補助金などが  
有利に活用できるように認  
知度を上げる活動をすべ  
きでないか。

さらに周知広報を図る

**市長** 農業公社のパンフ  
レット作成やプロモー  
ション動画の作成、発信  
を行っているが、今後さ  
らに周知広報を図り、活  
性化に取り組んでいく。



ピーマン栽培に励む研修生



市農業公社 HP

今まで何人が移住

**問** 全国から若い人が移  
住してきたが、今まで何  
人ぐらい移住してきたの  
か。また若い世代なので

子どもも生まれ、近くに  
ある尾野見小学校には多  
くの児童が通っているが、  
関係者は何人ぐらいか。

75世帯126人が移住

**市長** 現在の研修生を含  
めると75世帯126人が  
研修終了した。

**農政畜産課長** 尾野見小  
学校には、現在在校生72  
人中11人が在籍している。

**「チョイソコしぐし」  
の運行の見直しを**

**問** 多くの高齢者が利用  
している「チョイソコし  
ぐし」だが、高齢とも  
に難聴になり、利用した  
くても電話ができない人  
がいる。今後、対策は考  
えていないのか。

方法を模索したい

**市長** ウェブ予約も検討  
したが、高齢者の利用が  
多いため操作が難しいと  
いうことで電話予約のみ  
で行っている。難しい課  
題ではあるが、今後、よ  
り良い方法を模索したい。



小辻 議員



動画視聴

# 若い職員の退職や精神疾患の原因は

## 職場環境変化に対応が困難

討っているのか。

### 業務量データや

### ヒアリング結果を活用

**小辻一海議員** 早期退職者の中で、非常に若い職員が辞めていく原因と、職員が精神的疾患で病氣休職になっている原因を、どう分析しているか。

**市長** 若い職員の早期退職は、希望していた職種に向かつてチャレンジしたい者など、個々の理由は把握できていない。

また、精神的疾患で病氣休職している職員の原因は、生活や職場環境の変化などへの対応が困難な場合が多いのではと、分析している。

### 職員の業務量把握は

**問** 現在は業務量調査を実施していないとのことだが、職員の定員適正化計画の中での業務分担、各課、係の事務分掌や組織の見直しとなる業務量の把握は、どのように検

### 定時退庁や

### 時差出勤制度を導入

**市長** 超過勤務時間数の抑制では、定時退庁、リフレキシブに取組んでいく。休暇取得日数では、取得目標日数を設定し取得計画表を活用して、取得促進に取り組んでいる。

また、時差出勤制度を導入し、公務だけでなく、育児、介護、通院などで活用している。

### ワーク・ライフ・バランス実現の取り組みは

**問** 働き方改革を積極的に進める中で、ワーク・ライフ・バランスを実現するために、庁舎内では現在どのような取り組みをしているのか。



検査の様子

※ワーク・ライフ・バランスとは、働く方々が仕事と育児や介護、趣味や学習など仕事以外の生活との調和をとり、その両方を充実させる働き方、生き方のことである。

### メンタルヘルス対策

### 事業への取り組みは

**問** 精神的ストレスによる病氣休暇・休職等の未然防止を図り、職員が業務を遂行しやすい環境づくりを推進するため、メンタルヘルス対策事業として、どのようなことに取り組んでいるか。

### 電話相談等や

### ストレスチェックを委託

**市長** 本市のメンタルヘルス対策事業は、電話相談、電話や面談によるカウンセリング、年3回の相談会、年4回のメンタ

ルヘルス情報の発信、ストレスチェックを委託している。

また、衛生委員会を設置し、職員の健康の保持・増進に関する事項を総合的に調査審議している。突発的な業務の増大に伴う長時間労働者やストレスチェックによる高ストレス者については、産業医からの面談指導を受けている。

### 要治療等の指導は

**問** 健康診断後の処理が大事だと考えるが、職場定期健康診断で、「診断結果に要経過観察、要精密検査、要治療」等の判定結果が出された場合の指導は。

### 病院受診結果を提出

**市長** 職場健診の結果、一要継続治療、要精密検

査、要治療」の判定結果が出された職員には、病院を受診し検査結果等を提出するよう各課長を通じて通知している。病院の受診が遅れている職員は、所属長だけでなく総務課からも受診を促している。

### ハラスメントの申し立てから解決までは

**問** ハラスメントを受けた場合の相談、苦情、申し立てから解決までの手順は。

### 指針に基づき事実関係を聴取し事例に応じて対処

**市長** パワーハラスメントやセクシャルハラスメントに関する苦情相談に対応するにあたり留意すべき事項についての指針に基づき、相談者の了解を得た上で、相談員と総務課が連携して相談者、加害者、第三者に事実関係の聴取を行い、事例に応じて対処している。



青山 議員



▶ 動画視聴

# 本庁舎移転計画の今後の構想は

## ▶ 今任期中に基金を設置する

**青山浩二議員** 市長は所信表明で、「さらなる本庁機能の充実に取り組む」と述べたが、具体的な計画は。

**市長** 効率的かつ効果的な行政運営を行うためには、機能の集約が必要である。庁舎等の在り方検討委員会からの提言は、各庁舎を有効活用することや産業構造に応じた分庁方式の検討を行うこととされていることから、

人口の多い志布志本庁に市民窓口部門を置き、農業部門等を有明庁舎や松山庁舎に置く等、分庁方式も含めた集約の検討が必要であると考えている。

### 市民の利便性向上を

**問** 本庁機能を充実するにあたり、志布志地域・有明地域・松山地域、どの地域にとっても利便性の向上を図り、どの地域にとっても市民サービスの低下は招かないと約束してほしいが、どうか。

### 市民サービスを

第一に考える

**市長** まずは市民サービスを第一に考える。また、人口減少などの社会情勢の変化や市民ニーズにしっかりと対応できるような体制へと見直しを図る。さらに、各地域の特性を生かしたまちづくりやデジタル技術の活用等も検討しつつ、市民サービスの向上のための機能充実を進めていきたい。

### 早期に基金設置を

**問** 新庁舎の建設になるのか現庁舎の大規模改修になるのかは分からないが、いずれにしても将来世代へ過大な負担をかけることのないように、早期に基金を設置する必要があると思うが、どうか。

### 今任期中に設置する

**市長** 今任期中の基金設置に向けて取り組んでいきたい。

**コロナ感染者への食糧支援は**

**問** コロナ感染者の自宅療養者で、一人暮らしで

周りに頼る人がいない方、また、家族全員感染してしまった家庭等への食糧支援体制はどうなっているのか。

### 県の食糧支援事業がある

**市長** 自宅療養期間中の食糧等の支援は県が行っており、支援の希望は保健所による健康状態の聞き取り調査時に申し込みが可能である。市は直接感染者の把握はできないため、感染者の療養期間に食糧配布等の支援はしていないが、食事や買い物についての問い合わせがあった場合は、配食・買物サービス等の紹介をしている。

### 傷病見舞金の支給を

**問** 曾於市はコロナ感染者へ一人3万円、一世帯上限6万円まで傷病見舞金を支給している。本市においても感染者へ見舞金を支給する考えはないか。

### 現在は考えていない

**市長** 市としては見舞金の支給は、現在のところ考えていないが、地方創生臨時交付金の活用方法を内部で協議をしていく。

### スクールタクシーの利用状況は

**問** 現在、特認校生は何人いるのか。また、そのうち何人がスクールタクシーを利用できていないのか。

### 田之浦小学校の12人が利用できていない

**教育長** 令和4年度の特認校生は、田之浦小学校が22人、森山小学校が10人、潤ヶ野小学校が22人であり、合計で54人である。そのうち、田之浦小学校に通学する12人、8世帯がスクールタクシーを利用できていない。

### 通学距離に応じて補助を

**問** スクールタクシーの増便ができれば、自宅から特認校までの往復の通学距離に応じて通学補助をする方法もある。

これだけでも保護者は大分負担が軽減されると思うが、どう考えるか。

### 支援の在り方を検討する

**市長** 市民アンケートの意見では、「スクールタクシーはいい制度である」という意見の一方で、スクールタクシーを市が全額負担することについて、厳しい意見もある。どのような支援の在り方がよいのか、補助を含めて今後、検討していきたい。



スクールタクシーで通学する児童たち



永田 議員



動画  
視聴

# 井手間ごみ収集所のような場所を

## ▼調査・研究している

了承済みか。人件費は。了承は得ている

了承は得ている

**生物多様性センター**  
(仮称)とは

所を確保し、収集回数を増やすなど検討できないか。松山地区の井手間ごみ収集所のような場所が設置できないか。

**調査・研究を行っている**

**市長** アピア前の駐車場以外にも、適切な場所の選定も含めて常設の資源ごみ収集所について調査・研究を行っている。



朝5時前に出された違反ごみ

**問** 志布志市生物多様性地域戦略の推進のため、生物多様性センター(仮称)を設置するところがあるが、どのようなセンターを設置するのか。

**開田の村管理組合に委託**

**市長** 農業歴史資料館内にセンターを設置する予定。業務を主に従事する職員を新たに1人雇用予定。生物多様性情報の確認、学習展示物の検討、各イベント準備、生物保護団体等との連携を考えている。

**開田の村管理組合との協議は**

**問** 委託料が補正予算230万円となっているが、運営側はこの委託料

了承済みか。人件費は。

了承は得ている

**市長** 管理組合とは数回協議を行っている。その後の運営は、事業を進める中で、改めて協議する。人件費については8月のオープンから8か月で算定し、100万円としている。

**県や国との連携は**

**問** 九州初の特化した施設であるということだが、かごしま環境未来館とまでいかずとも、ある程度の規模が必要ではないか。県や国と連携をとり、予算の確保はできなかったのか。

**県の予算補助はない**

**市長** 国の生物多様性保全推進支援事業に現在応募中。環境省での審査後、補助金の額が確定する予定。



設置予定の農業歴史資料館

**歴史遺産の活用を**

**問** 一歴史遺産を保存活用し、次の世代に引き継いでいく責任を果たす」と所信表明で述べているが、どのように引き継ぐのか。

**志布志駅から麓を中心に**

**市長** 志布志東部地区における歴史遺産の活用、景観や街並み整備などの街づくりを、年次的に事業計画し、現在推進している。貴重な歴史遺産を保存し、魅力ある観光資源として活用することは重要な責務と踏まえている。

**観光ガイドの活動希望者条件は**

**問** 観光ガイドとして活動希望者がいた場合、条件や手続きには何が必要か。

**市総合観光案内所へ**

**市長** 条件は基本的には設けていない。観光ガイドで月一回開催される定例会で、加入希望者の情報を共有し、協議の上で決定される。志布志市総合観光案内所で受付ができる。



市観光特産品  
協会 HP

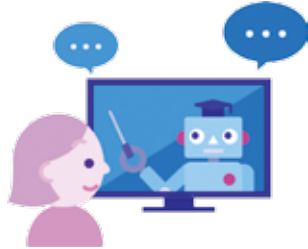


▶ 動画視聴

小野 議員

# AIチャットボット応答システムの導入を

## ▶ 先進事例を参考にしながら検討する



AIチャットボット応答システム

**市長** AIチャットボットは、他自治体で住民の問い合わせ対応等への活用がされており、導入が進んでいる。本市でも、デジタル化推進計画の重点取組事項の一つとしており、今後、先進自治体の事例を参考にしながら、検討する。

**小野広嗣議員** AIチャットボットは、会話形式による自動応答で24時間365日、問い合わせが可能なシステムである。市民生活に関する問い合わせ等、さまざまな用途に活用でき、AIチャットボットによる応答システムを導入する自治体が増えている。本市でも導入を検討するべきでは。

### 子育て支援の充実を

**問** 子育て世代包括支援センターは、どこかに建物があるのかと思ってしまふ。市の子育て支援センターや民間に委託している子育て支援センターもあり、区別がしづらい。しっかりと業務を周知することや、愛称を付けて市民に分かりやすいように努めるべきでは。

### 愛着のある名称を考える

**市長** 市報への掲載や妊娠届出時に赤ちゃん訪問での説明を引き続き行うとともに、市民に愛着のある名称など、市民へ浸透する取り組みを検討する。

### 正規専門職員の配置を

**問** 子育て世代包括支援センター事業は、専門的な職員を揃えなければ対応できない業務である。今後、正規職員を採用し、人的体制を厚くすることが大事である。国の助成制度も活用し、前向きに

取り組むべきでは。

### 助産師職員を検討する

**市長** 助産師の資格を持った職員の採用については、今後、検討していく。

### 市民が親しむ港に

**問** 行政と地域住民、商店街、港湾関係者の方々の協働による、港まちづくりプランをしっかりと練り上げて集約し、市民と一体となって親しめる港をつくっていく。そういった方向性が一番望ましいのではないかと。

### 市民意見交換会を行う

**市長** サウンディング調査は、対話型の市場調査が大事である。市民の皆さんと意見交換会をしっかりと行い、取り組んでいくべきだと考えている。

### 読書バリアフリー法推進

**問** 視覚障がい者や視力の弱い高齢者から資料の充実を求められ、これまで大活字本やLブック

を増やしてほしいと要請をしてきたが、その蔵書の推移状況は。

### 大活字本は利用が多い

**教育長** 点字絵本・点字資料等は54冊、Lブックが29冊、布で作られた絵本が11冊、触る絵本が22冊、児童用の拡大文字の本が203冊、一般向けの大活字本が1299冊、児童用と一般向けの大活字本は合わせて1500冊ほど整備している。大活字本は、利用者からのリクエスト等も多いので、今後、内容の充実を図る。

### サピエ図書館の活用を

**問** サピエ図書館は視覚障がい者をはじめ、目や文字を読むことが困難な方々に対し、さまざまな情報を展開している。24時間いつでも図書を利用できるインターネット上の電子図書館である。市はどのような認識を持ち、活用を考えているか。

### 周知・整備をすすめる

### 電子図書館導入を

**教育長** サピエ図書館は、今後ますますその需要が高まっていくと思う。30万タイトル以上の録音・点字電子図書等があり、貸し出しもできる非常に有効な手だてだと捉えている。今後、その周知も含めて、整備を進めていく。

### 素晴らしいと認識している

**教育長** コロナ禍におけるニーズの高まりから、24時間365日、いつでも予約、閲覧できる電子書籍貸出サービスは多くの人が幅広く利用できる図書館として、大変素晴らしいものと認識している。今後、調査・研究を進めていく。



稲付 議員



動画視聴

# 仮称・志布志湾再生プロジェクト協議会を

## 漁業者の対策として取り組む

### 今年度の事業概要は

**問** 今年度の事業概要は。また、漁礁設置に係る市の負担金額は。

### 枇榔島沖に漁礁設置

今年度「枇榔島沖にイセエビの増殖場を整備し、水産資源の維持・回復を図る」と施政方針で述べられているが、今後の考えは。

今年度「枇榔島沖にイセエビの増殖場を整備し、水産資源の維持・回復を図る」と施政方針で述べられているが、今後の考えは。

**市長** 今年度は、鹿児島湾大隅地区広域整備事業で、栽培漁業や資源管理等で連携して沿岸域に増殖漁礁等を整備する。再生産の促進や稚魚の生残率の向上を図り、水産資源の維持回復を図る事業であり、今後も県に漁礁設置の要望をあげたい。



枇榔島西側潜水調査状況 水深10m付近

### 仮称・志布志湾再生プロジェクト協議会を

**問** 水産資源環境、生態系の維持、回復の仕組みを支える水産多面的機能発揮対策がある。磯焼け対策、サンゴ礁の保全、魚介類の放流活動、海洋環境調査、漂流漂着物の回収、処理などを支援する。また、カーボンニュートラルに向けた取り組みの推進として、船舶への電力供給設備の整備、藻場の保全、創造も含まれており、有効的な事業であるが、協議会の設立が条件になる。

国、県、市、漁協と連携し、仮称志布志湾再生プロジェクト協議会を立ち上げる必要があるが、今後の考えは。

### 漁業者の対策として取り組む



すずれヶ浜付近のサンゴと海藻

**市長** 今後、漁業者の対策として取り組む。

### 市独自の就業支援金を

**問** 新規漁業就業者に対して、市独自の就業支援金を設ける考えは。

### 調査・研究について

**市長** 全国漁業就業者確保育成センターが事業主体である青年就業準備給付金事業で、150万円の給付金を受け取ることができる。この給付金を活用してほしい。また、

### 必要に応じて取り組む

**市長** 「入るを量りて出ずるを制す」を基本方針として取り組んでいる。

ガバメントクラウドファンディングによる資金調達は、他自治体の成功事例等を参考にしながら事業内容を見極め、必要に応じて取り組んでいきたい。

### メリット・デメリットは

**問** メリット、デメリットは、どのように考えているか。

### 困難も想定される

**市長** メリットは、実施する事業内容に共感された方からの寄附額が目標に達した場合、市の財政状況に関わりなく事業を実施することができる。デメリットは、寄附額が目標に達しなかった場合、事業実施のために市の持ち出しが発生する。また、他の自治体に類似事業がある場合は、必要な寄附額を募ることが困難な場合が想定される。

### 自主財源の確保を

**問** ガバメントクラウドファンディングとは、政府自治体が行う寄附制度であり、自治体が抱える問題解決のため、寄附金の使い道をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した方たちから寄附を募る仕組みである。本市でも取り入れていく考えは。

農業には市独自の新規就業支援金があり、農業に準じた支援ができないか調査、研究していく。



南 議員



▶ 動画視聴

# 大原地区に物産館を

## ▶ 協議していく

**南利尋議員** 大原の国道沿いにある施設を活用し、物産館の整備をすれば、総合振興計画の目標に貢献できると考える。テナント制にすれば、新たに起業したい人に資本のからまない事業が提案できる。市民に仕事を創り出すことも、行政の役割である。検討すべきではないか。

**市長** 市が取り組むというのではなく、民間から取り組みができればと思っている。経営や運営の仕方をどうしていけばいいのか、投資効果を含めて協議しよう。

**問** 多くの地域の方々の切実な願いである。大原地区は高齢者も多い。住宅も増え、新しいまちが形成されている状況であるが、経済活動を行う施設がない。他の事業でも市の直営でという検討がある。スピード感をもって検討すべきではないか。

**十分協議して対応する**  
**市長** 市が投資して提案できるか、内部で十分協議して対応していきたい。



にぎわいを創出する物産館

**公平性重視の補助事業を**

**問** 新たに起業する事業者に対して、公平性を重視した補助事業に取り組むべきではないか。

### 再度検討しよう

**市長** これまで、創業支援事業として、モデル地区を対象に実施していたが、今年度はモデル地区

以外も実施した。どのような形が一番よいのか、次年度に向けて、再度検討して取り組みたい。

**活気あるまちを創るためにも**

**問** 新しい活気のあるまちをつくるために、全域で若者から高齢者まで、オール志布志で取り組むには、補助事業のあり方を一律にすべきではないか。

### 問題・課題が出てくれば

**市長** 今年度の取り組みの中で、問題・課題が出てくれば、見直していかなければならないと考える。

**森林伐採後の現状把握は**

**問** 林道の補修工事の要請を受けることが多くある。アスファルトが破壊されたり、陥没した箇所が点在する。U字溝が潰され側溝が機能していない箇所も点在する。現状をどのように把握してい

るか。

**しっかりと対応してもらいたい**

**市長** 損傷を及ぼした場所や埋め戻しなど、伐採業社にしっかりと対応してもらいたいと考えている。

### 本市独自の条例制定を

**問** 林道の整備事業には、本市の一般財源が充てられている。伐採が増えれば今以上の財源を確保しなければならぬ。本市独自の条例・要項・要領などを設けて、対応すべきではないか。

### 事例等を確認しながら

**市長** 協議する必要がある。事例等を確認しながら、管理に努めていきたい。

**高齢者等のゴミ分別の検討を**

**問** 誰一人取り残さない、ゴミ出し、分別の在り方を早急に検討すべきではないか。

### 調査・研究しよう

**市長** 分別が困難な方には、生ゴミ以外のゴミを、専用の袋に入れてもらい、回収後に分別する仕組みがとれないか。新たな事業も含めて、高齢者が安心してゴミ出しができる支援について、引き続き調査、研究していきたい。

### 埋め立て処理場の検討を

**問** 曾於南部厚生事務組合においても、埋め立て処理場の在り方を検討すべきではないか。

### 大崎町と連携しながら

**市長** 議会でも説明し、大崎町とも連携しながら取り組みたい。



丸山 議員



動画  
視聴

# 安全性向上のため農道の拡幅を

## ▼道路の付け替えで実施可能

**丸山一議員** 野井倉土地改良区内の3号水路沿いの農道は、農業従事者や有明中学校生徒の通学路として利用されているが、幅員が狭く非常に危険である。安全性向上のためにも拡幅工事をする考えはないか。

**市長** この農道は、市道一丁田・宇都鼻線の交差点に直結しており、横断歩道とも接しているので、拡幅は困難である。道路の付け替えて実施することになる。

**教育長** 場所によっては見通しが悪い所もあるが、通学路としては、危険度が高いとは感じられない。

**防災無線の所から南側農道の拡幅は**

**問** 農道にある水路用トラフを道路用トラフに変

え、地権者の同意があれば、道路の拡幅はできないか。

可能である

**耕地林務水産課長** 水路用を道路用側溝に変えることで、部分的な拡幅は可能である。



通学路として利用されている農道

**飯山地区から通山地区までの農道の拡幅改良は**

**問** 飯山地区から通山地区までの農道を、農業従

事者の利便性向上のため、拡幅改良できないか。

地区一帯の整備が必要

**市長** この地区は、昭和30年代に整備された野井倉開田のほ場である。ほ場整備事業を導入して地区の再整備が必要であるが、道路整備だけで地域の問題が解決するのであれば検討する。

**街路灯の増設は**

**問** 一丁田・志陽・飯山・吉村の各地区へと通じる市道には、街路灯があまりにも少なく、夜間は非常に暗い。増設等の対策はできないか。

優先度で設置する

**市長** 街路灯は、交通量や地域の実情を踏まえ、緊急性、必要性、重要性

を検討し、優先度を判断し設置している。

**安楽地区公民館専用の駐車場を**

**問** 安楽地区公民館は、隣接する山宮神社の駐車場を使用している。専用の駐車場を確保すべきと考えるが。

準備を進める

**市長** 専用駐車場の必要性を感じているので、準備を進めるよう指示した。

本年度整備する

**教育長** 本年度整備に向けて土地を選定の上、不動産鑑定予算を計上し、準備を進めている。



安楽地区公民館の駐車場整備へ

**通山ふれあい広場のトイレ洋式化を**

**問** 通山ふれあい広場のトイレは和式であるが、高齢者の利用も多いので洋式化できないか。

整備に努める

**市長** 地域住民の憩いの場としての役割を担っており、今後も気持ちよく利用できるよう、トイレ洋式化を含めた環境整備に努めていく。

指定管理にできないか

**問** 通山ふれあい広場の管理について、指定管理者制度は活用できないか。

管理の在り方を再考

**教育長** 地域の状況を把握しながら、効率的・効果的な施設管理の在り方について考えたい。

通山コミュニティ協議会  
にお願ひしたい

**市長** 通山コミュニティ協議会が、指定管理者を受けてもらえるならば、管理をお願いしたい。



快適に利用できる広場に





東 議員



▶ 動画視聴

# 奨学金の返還支援 今後の見通しは

## ▶ 早期実現に向けて取り組んでいく

**東宏二議員** 市長は所信表明で、奨学金の返還支援を検討すると述べているが、この支援は高校生や大学生が卒業後に本市への定住を希望することにつながり、人口減少の対策としても有効と考える。市長の考えはどうか。

**市長** 少子高齢化により人口減少が急速に進行している中、若者の地方定着の取り組みがとりわけ重要と認識している。コロナ禍を機に、改めて地方への関心が高まることも、収入の減少といった理由から、奨学金の返還が困難になっている現状を踏まえ、市外に進学した若者等が、地元に戻るための後押しとなる奨学金返還支援制度を検討する旨を所信表明で述べたところである。

奨学金返還支援制度の検討は、本市の実情に応じ、効果的かつ効率的な運用が図られるよう、早期実現に向けて取り組み、人口減少に歯止めをかけるための施策として推進していきたいと考えている。

**予算化の具体的な時期は**  
**問** 前向きな検討がされるようであるが、他自治体では先進的な事例もあの中で、本市の具体的な予算化の時期は。

**市長** まずは十分な検討を踏まえて本年度中に制度設計し、来年度の予算化に向け取り組みを進める。

**学業優秀者向けの特別奨学金創設は**  
**問** 学業等に優秀な成績を修めている学生に向けて、奨学金の返還が不要な特別奨学金の創設は考えていないか。

**先進事例を確認したい**  
**教育長** 今後、先進的な取り組みのある自治体への聞き取りなどを行いながら、本市での創設の可否を検討したい。

**わがまちに残ってもらうための教育を**  
**問** 子どもたちが一人でも多く本市に残ってもらえるよう、教育委員会の責任において本市の良さを伝える学校教育に取り組むことが大事ではないか。

**常に念頭に置いた教育に取り組む**  
**教育長** このことは非常に大事なことでないと認識しており、常に念頭に置いて学校教育を進めている。さらには幼稚園・保育園も含めて、本市の良さを感じながら学びを進めていくような状況を一体となつてつくっていく必要がある。

**サツマイモ基腐病への今後の対策・支援は**

**問** サツマイモ基腐病の影響が続ぎ、生産者にとって大変深刻な問題となっている。喫緊の対応が求められると思うが、今後の支援や対策は。

**基本的対策の推進と関係機関との連携を図る**  
**市長** まずは、サツマイモ基腐病対策である、ほ場に菌を「持ち込まない」「増やさない」「残さない」の三つの対策を推進するとともに、国・県からの支援策を活用しながら、関係機関と一層の連携を図って情報収集に努め、防止対策に取り組んでいきたい。

**代替作物の検討は**  
**問** これまで、農協などの関係機関との間で、さつまいもの代替となり得る作物を検討・協議していないか。

**検討を続けている**  
**市長** 代替作物を推進するにあたっては、作物によって機械導入等が必要となる場合があるため、継続して検討を行っている。

**問** 本市はさつまいもの生産基地であり、基腐病のまん延は、耕作放棄地の増加につながる懸念があるが、考えはどうか。

**全体的な農業の在り方を今後検討する**  
**市長** 有明支所に、農業サポートセンター（仮称）を設置し、耕作放棄地の解消も含めた全体的な農業の在り方をしっかりと協議・検討する体制を整えていきたい。



深刻な被害をもたらしている基腐病

**耕作放棄地の増加につながるおそれも**



限元 議員



動画視聴

# 子ども食堂の拡大と支援は

## 市を挙げて取り組む

**限元香穂子議員** 子ども  
の貧困問題に地域で取り  
組むことを目的として「子  
ども食堂」の開設が全国  
的に拡大しているが、本  
市における開設状況と支  
援体制の在り方は。

**市長** 本市では、志布志  
子ども食堂が1か所運営  
されており、現在の活  
動内容は、コロナ禍によ  
り会食を行わずお弁当を  
配っていると聞いている。  
志布志子ども食堂には支  
援は行っていないが、運  
営者と意見交換を行い、  
市が食堂運営に必要と考  
えられる支援は、しっか  
り行いたい。

### 地域コミュニティ協議会 での取り組みを

**問** 異世代交流の中で学  
び、地域の中で育てる「食  
育」を通して、しつけや  
心の成長を育むことを目

的に、地域活動として取  
り入れていけば、そこに  
「自助・共助・公助」の輪  
ができあがる。挨拶から  
始まり挨拶で終わる、そ  
んな当たり前のことを地  
域全体で教えることがそ  
が、地域コミュニティの  
持つ最大の力だと思っ  
てどうか。

### 合意形成が図られれば

**市長** 地域コミュニティ  
協議会とは、地域の問題  
解決や地域の魅力向上に  
ついて自分たちでできる  
ことを地域自ら市と対等  
な立場で実施していく組  
織である。

まずは、地域内の課題  
等の一つとして、子ども  
食堂の必要性やニーズな  
どを各コミュニティ協議  
会に理解してもらい、そ  
の上で子ども食堂を自ら  
実施していくということ合  
意形成が図られた場合は、

事業実施につながると思  
える。

### 多世代交流・地域まじ くりの一環

**問** 地域コミュニティ協  
議会の中で進めていけば、  
一斉に整うことになり、  
市を挙げての子ども食堂、  
地域交流食堂の開設は話  
題性もある。大々的に周  
知されていくことで、貧  
困家庭に限らず、田舎暮  
らしの中で地域住民との  
温かい交流を目的とした  
移住もあるのではないかと  
期待される。視点を広  
げて可能性を探ることも  
大切なことだが、どうか。

### 子は宝として取り組む

**市長** 子ども食堂の支援  
の在り方も含めて、「子は  
宝」ということで市を挙  
げて取り組みをしていく。



子ども食堂の様子



志布志  
子ども食堂  
FB

### 児童館の設置を

**問** 「雨天時でも、あらゆ  
る子どもたちが安心して  
遊び、学べる利用しやす  
い児童館を設置して欲し  
い」との声がある。体験  
の場、交流の場、遊びの場、  
子ども会や母親倶楽部な  
どの地域組織活動の基地

**問** 各避難所における非  
常用物資の備蓄状況及び  
衛生環境の確保対策は。

### ニーズを把握する

**市長** 食料品や日用品の  
ほか、プライベート空間  
の確保や新型コロナウイルス  
感染症拡大防止を図  
るため、パーティション  
等も整備している。避難  
所でのニーズを把握しな  
がら、備蓄品を整備して  
いき、適正な管理に努める。

### 一体的な運営に 向けて検討

**市長** その通り進めてい  
く。

### 夜間時の津波対策は

**問** 夜間の地震・津波発  
生を想定した避難訓練の  
実施は考えていないか。

### 意見を聞き対応したい

**市長** 防災関連機関と地  
域の代表者の意見を聞き、  
近隣の企業とも協力して  
対応したい。

### 非常用物資の備蓄状況は

**危機管理監** 防災・危機  
管理担当である総務課の  
危機管理室には、女性の  
職員はいない。

### いない

### 防災担当部署に 女性職員は

**問** 女性の視点を取り入  
れた災害対策も重要と考  
える。女性消防団員や女  
性職員の気づきを取り入  
れ、しっかりと準備を整  
えてほしいが、市の防災  
担当部署に女性職員はい  
るか。



市ヶ谷 議員



▶ 動画視聴

# 配食支援の見直しを

## ▶ 内部で協議して進めたい

**市ヶ谷孝議員** 近年、高齢者向けの食事や食品の支援、配送サービスの重要性が一層高まっていると感じる。本市では配食に係る事業を実施しているが、現状は。

**市長** 食の自立支援事業及び配食支援事業は、調理が困難な一人暮らし高齢者等に毎日の食事を提供し、併せて安否確認を行っている。

高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるため、バランスの取れた食事の提供と高齢者単独世帯等の見守りは、安定的かつ継続的に実施



地域の見守り活動を支える配食業者

されるべきと考える。

**保健課長** 食の自立支援事業の実績は令和3年度が約5千食、事業費で約148万円。令和2年度が約1万食、事業費で約373万円。したがって令和2年度に対して令和3年度の実績は半分以上となっている。

また、配食支援事業の実績は令和3年度が約2万2千食、事業費で約810万円。令和2年度が約2万6千食、事業費で約1143万円なので、令和2年度に対して令和3年度の実績は約12%減となっている。

### 減少の要因は

**問** 減少の要因をどう分析しているか。

**利用者の死亡や施設入所  
民間企業の参入**

**市長** 死亡や施設入所による利用者の減少、それから民間配食業の参入により、事業利用の新規申し込み減少が要因ではないかと考えている。

### 配食支援の重要度は

**問** 配食支援の重要度をどう受け止めているか。

**高齢者が安心して  
住み慣れた地域で**

**市長** 毎日の食事提供と見守りが行われることで、高齢者単独世帯の方が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるかと考えている。

**保健課長** 日常生活の中で一番重要な食を安定した持続的に供給できるという意味合いから、これらの事業は、やはり行政



衛生管理に配慮した調理場

が関与して、その生活を支えていくのが目的だと考えている。

### 複数業者に委託を

**問** 現在、民間業者1社に事業委託しているが、民間参入も増えている中で1社だけに委託を限定する必要はないと感じている。市の事業として複数の業者に委託すれば、

コロナ禍等の危険性を考慮した際のリスクヘッジという観点からも、利用者も事情に応じて業者を選べるメリットがあるかと考えるがどうか。

### その形で進めていきたい

**市長** そのような形で進めていきたいと思うが、

緊急事態の対応を含め、業者数や運営の仕方等を内部で十分協議しなければならぬと考える。

### 対象年齢設定の経緯は

**問** 食の自立支援事業の対象年齢を75歳以上とした経緯は。

**利用状況を踏まえて  
検討したい**

**保健課長** この事業は合併時から続いており、当時、後期高齢者を主な対象とすべきと定められた。それからかなりの期間が経過したので、民間の利用状況を踏まえて、引き続き75歳以上で取り組むのか、対象者の検討をしたいと考えている。



小園 議員



動画視聴

# インボイス制度 周知は

## 関係団体と連携

再診は12円、薬局等で9円の加算で、患者にも負担していただく。

### 特養での対応は

**問** 特別養護老人ホームに入所した場合、保険証の預かり証を作って対応しているが、マイナ保険証になるとどうなるか。

### わかっていない

**市民環境課長** マイナナンバーカードは本人が持つものとなっており、具体的にわかっていない。

### 国に声を

**問** 職員はわからないことで仕事をさせられている。国に声をあげるべきではないか。

### 十分協議する

**市長** 昨年10月からスタートしているが、明確な方向性が見えていない部分がある。どのような形で国に伝えられるか、内部で十分協議していく。

**人材センターの運営に、どのような影響があるか。**

### 大きな影響を及ぼす

**市長** 会員が課税業者となり登録をした場合、新たな納税義務と煩雑な事務負担が生じ、収入が減ることでモチベーションの低下や退会者を招き、センター事業の運営が衰退する恐れがある。

また、会員が免税業者のままだった場合、センターに消費税の負担が生じることになる。センターの運営は、収支相償が原則であり、新たな税負担の財源がないため、センターの事業運営に大きな影響を及ぼすことが考えられる。

### 市長の認識は

**問** 市長自身も、インボイス制度に問題があるという認識か。

### 内容を勉強し検討

**市長** 最初は1千万円以下ということで公正ではないかと考えていた。シルバー人材センターのような問題もあり、課税事業者を含め、しっかりと内容を勉強し、対応しなければならぬ。

### 条例制定は

**問** 商品の値上げ等で中小の事業者は苦勞している。小規模企業振興基本条例を制定し、事業者の方々を守る考えは。

### 検討する

**市長** 第二次総合振興計画並びに第二期まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき商業振興の取り組みを進めている。条例の制定は、商工会等とも協議し、先進自治体等を

参考に、必要性や内容を検討していく。

### マイナ保険証

#### 申請状況は

**問** マイナンバーカードに健康保険証の機能を持たせる「マイナ保険証」の本格運用が、昨年10月に始まった。本市のカード交付率やカードリーダー設置医療機関、マイナ保険証の申請数等は。

### 市町村単位では

#### 公表できない

**市長** 本市のマイナンバーカードの交付率は、5月31日現在で、1万2484枚、約40%の交付率である。

### 市民環境課長

カードリーダーの設置は、5月29日現在、病院1か所、医院3か所、歯科医



マイナ保険証の状況は

院4か所、薬局6か所の合計14か所である。マイナ保険証の申込者数は、県や市町村単位では公表できないが、全国では約850万人で、マイナンバーカードの交付者数5657万人のうち約15%の利用申込である。

### どう変わる負担

**問** 4月からマイナ保険証を利用すれば、診療報酬を加算する制度が導入された。患者負担はどのようになるのか。

### 患者にも負担増

**保健課長** 初診は21円、

**市長** 昨年10月から登録申請が始まり、熊本国税局でも説明会が開催されている。免税事業者は、課税事業者の登録をするかどうか判断してもらうことになる。事業者の皆様が制度を理解し、判断して準備を進められるように関係団体と連携していきたい。

### シルバー人材センターへの影響は

**問** インボイス制度が実施された場合、シルバー



▲動画視聴

# 高下谷公園の整備を図れ

## ▶協議してしっかり対応していく



平成10年から利用のトイレ

**鶴迫京子議員** 高下谷農村公園のトイレは、老朽化が進み、衛生面や安全面で非常に心もとない。①衛生面では、男性用トイレが和式のため、洋式化し、他の便器や手洗い場等親水公園の名前にふさわしい、おもてなしの心あふれる新しいトイレを、設置するべきである。②安全面では、8基位の外灯が3基位しか灯っていない。犯罪の温床にならないようLEDに交換し、近隣住民や多くの方々に、安心して親まれる公園に生まれ変わらせるべきだと考えるが、どうか。

**市長** 事業利用者は、令和元年度が42人、2年度が41人、3年度が54人である。実情として27品目の分別等ごみ出しに、高齢者が大変苦慮されている。生ごみは別途、資源ごみは一括して入れて出

### 資源ごみの出し方を調査・研究する

**問** ごみ出し困難者対策事業の過去3年間の利用者数は。また、この事業の利用に至っていないごみ出し困難者の実情とは。かけ離れていると考える。実情に沿ったきめ細やかで使い勝手のよい事業へ見直すことができないか。

### 見直しを「ごみ出し困難者対策」

**市長** 公園のトイレを利用したことがある。昼間で、不便さは感じなかったが、LED化や男性用便所の交換は、指定管理者と協議し、対応していく。トイレの件は、内部で十分協議して、設置できるものは、しっかりと対応していく。

**市長** 市内の4割、158自治会の利用がある。周知方法は、ごみ分別収集カレンダーへの掲載や、相談があった自治会に説明しているが、市民には特段のお知らせはしていない。今後、自治会使送やホームページ・老人クラブだよりなどあらゆる

### 4割の自治会が利用各種媒体で周知する

**問** 月1回の資源ごみ収集予定日以外に、4品目（ペットボトル・プラスチック類・空き缶類・その他の紙類）は、希望があれば月に1回、特別収集が利用できる。利用状況はどうか。また、自治会で申し込まないと利用できないが、周知・広報の在り方は。

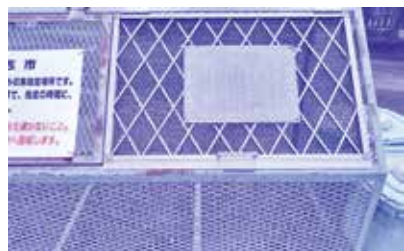
### 特別収集の利用状況と周知の在り方は

すなどといった方法や、ごみの量や大きさ、年齢的なもの等、条件がでてくると思うので、今後の取り組みを、内部で協議し調査・研究していく。

**市民環境課長** 市衛生自治会のごみステーション整備充実事業を活用し、蓋のみをアルミ製に軽量

**問** 自治会のごみリサイクルステーションに設置されている金網ボックスの蓋は、重く開閉時に手を挟むなど怪我した例もある。高齢者や子どもなど弱者にとって扱いやすい形状・資材に交換する手順・方法はないか。また、購入先や金額等は。

### 思いやりのあるごみボックス蓋への交換方法は



軽量化し開閉しやすい蓋へ

媒体を使い、情報提供していく。

**市長** 理解はするが、今後も各自治会の協力を得ながら、特別収集など排出機会を増やすとともに、常設の資源ごみ拠点回収所設置の調査・研究を進め、資源ごみを排出しやすい環境の整備を図っていく。

### 排出の環境整備を図る


**問** 福岡県直方市では、市役所の敷地内に民間事業者が資源ごみリサイクルボックスを設置。市民はいつでも資源ごみを持ち込み会員登録し種類や量によりポイントが付く。コンビニやレストランで使えるギフトカードに交換できる。本市でも取り組む考えはないか。

### いつでも市役所に資源ごみ持ち込みポイント付与


化する改修をした自治会の実績として、1か所当たり工賃は、2万2千円程度で設置できている。事業の補助率は2分の1で、3万円が限度額である。設置会社名等は、課へ個別に尋ねてほしい。



学校紹介  
**有明小学校**



有明小学校  
HP



**めざそう! いじめゼロの学校**  
**めざそう! 立ち止まってあいさつ日本一**


**編集後記**  
稲付 洋平

今回、市議会だよりの表紙、裏面に有明小学校の皆さんを紹介させていただきました。田植えをしているこの場所は、数十年前、小屋がありコンクリートで固められた場所でした。みんなが知れた場所に生れ変わりました。子どもたちに何を伝えるか。何を残していくのか。改めて考えさせられました。今後は皆様からのご意見やご指導を賜りますよう、よろしくお願致します。

### 9月定例会の開催予定

令和4年9月定例会は、9月2日から10月11日までの期間で開催予定です。

- ◎開会中は、本会議の様子をBTVケーブルテレビ**112チャンネル**で生放送しています。また、当日の午後8時から録画再放送もあります。
- ◎インターネットでもライブ中継と録画中継を公開しています。志布志市ホームページからご覧ください。



▲動画視聴

発行責任者  
志布志市議会議長



委員 永田 梓

委員 柳山 晋司

委員 隈元香穂子

委員 鶴迫 京子

副委員長 稲付 洋平

市ケ谷 孝

広報等調査  
特別委員会

月	火	水	木	金
29	30	31	9/1	2 本会議
5 一般質問	6 一般質問	7 一般質問	8 一般質問	9 委員会
12 委員会	13 委員会	14	15	16 本会議
19 敬老の日	20	21 委員会	22 委員会	23 秋分の日
26 委員会	27 委員会	28 委員会	29 委員会	30 委員会
10/10 スポーツの日	11 本会議	12	13	14